

日本生態学会 自然保護専門委員会

自然保護専門委員会 とは

活動内容など



メンバー

様々な分野の専門家が委員として所属しています



要望書・意見書

これまでに提出された要望書や意見書を載せています



要望書提出までの流れ

要望書が提出されるまでに必要なステップです



2024年7月6日

日本生態学会自然保護専門委員会は、2024年6月19日に日本環境会議理事会から出された要望書「[世界自然遺産・知床における携帯電話基地局と太陽光パネルの設置計画の中止を求める](#)」に賛同します。

知床世界自然遺産地域科学委員会の令和6年度第1回会議にて委員から指摘されたように、世界自然遺産に指定された国内屈指の重要な保護地域である知床の開発行為について、世界自然遺産としての顕著で普遍的な価値（OUV）の保全を担保できるだけの対策が練られているのか、その科学的な根拠は示されていません。さらに、今回の開発は、知床半島沖で2022年に起きた観光船の事故を受け、通信環境の不備を解消することを目的に計画されましたが、本開発事業に対する専門家や地元の関係者を含むステークホルダー間の十分な議論が不足していると考えます。自然保護と安全確保のどちらを優先すべきかという二項対立の状況に持っていくのではなく、両者の意義を理解し、ともに実現できるよう、十分な事前調査を実施した上で、対話を通じてその解決策を見い出すことを強く望みます。